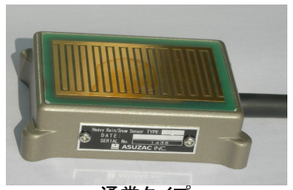
取扱説明書

雨・雪検知センサー

ＡＫＳ－１３０ シリーズ（２ or ４）

AKS-130(2)　AKS-130(4)　AKS-130(2)Kabe　AKS-130(4)Kabe

それぞれ、ガラエポ／テフロン　　設定温度を選べます



通常タイプ

壁タイプ

アスザック株式会社

P&D事業部

〒382-8508

長野県上高井郡高山村中山　981

電話：026-246-2711

FAX：026-248-3816

http://www.asuzac-pd.jp/

© 2004 ASUZAC INC.

保証規定

1. 保証期間　1年間

2. 保証期間中に、製品に添付の取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無料で修理もしくは代替品の提供を致します。

3. 保証期間中であっても次の場合は、有料修理もしくは有料交換となります。
   (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (2) 火災・地震及び落雷その他の天災地変による故障及び損傷
   (3) 塩害及びガス害(硫化水素ガス等)による故障及び損傷
   (4) 指定外の電源接続及び誤接続による故障及び損傷

4. 前項の原因につき責任の所在に疑義のある場合は、相互に協議の上、誠意をもって解決にあたります。

アスザック株式会社　P&D事業部

【1】特徴　FEATURES

1. 大雪でもカマクラ現象を起こさない強力ヒータ
2. 低電圧交流駆動で電食を抑制
3. ケースは環境にやさしいアルミ鋳物製
4. DC24V　仕様のためシーケンサと接続容易
5. 雪検知の設定温度は、2℃ or 4℃ を選択可能。

【2】用途　APPLICATIONS

1. 雪情報の表示器
2. 屋根道路の融雪装置
3. 降雨降雪の排水ポンプ制御
4. 窓の自動開閉制御
5. 漏水検出

【3】最大定格　MAXIMUM RATING

項　目	定　格	備　考
1. 電源電圧	DC35V	
2. 出力耐圧	55V	
3. 出力吸込電流	150mA	
4. 動作温度範囲	−40 ～ +80 ℃	
5. 保存温度範囲	−55 ～ +100 ℃	

【4】推奨動作条件　Recommended Operational Conditions

Items	***Rating***	***Conditions***
1. 電源電圧 (*1)	15−24V	ﾘｯﾌﾟﾙ10%以下
2. 出力耐圧	35V 以下	
3. 出力吸込電流	100mA 以下	
4. 使用温度範囲	−40 ～ +80 ℃	

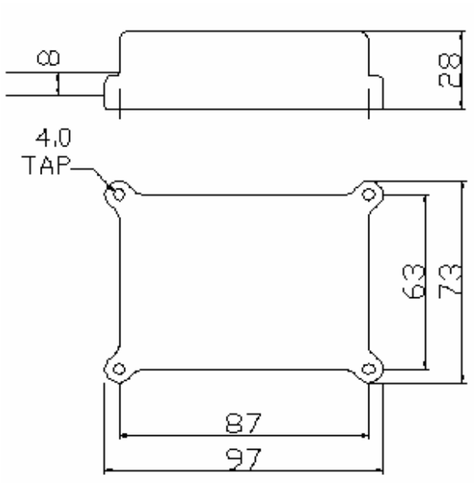
NOTE: (1) 雪を検出したい場合は、電源電圧をDC24Vとして使用することをお奨めします。

仕　様　Specifications

1. 雪出力　　オープンコレクタ (Max. 100 mA)
2. 雨出力　　オープンコレクタ (Max. 100 mA)
3. 電源電圧　DC15−24V （ DC24V 推奨 ）
4. 消費電流　0.8A 以下　（ DC24V 使用時 ）
5. 動作環境　屋外
6. 外形　　H73 × W97 × D28
7. 重量　　210g (ｹｰﾌﾞﾙ除く)
8. ｹｰﾌﾞﾙ　　長さ 2m　仕上外径 10mm
   4芯　0.75mm2 （屋外仕様）
9. 付属品　　取扱説明書(本紙)

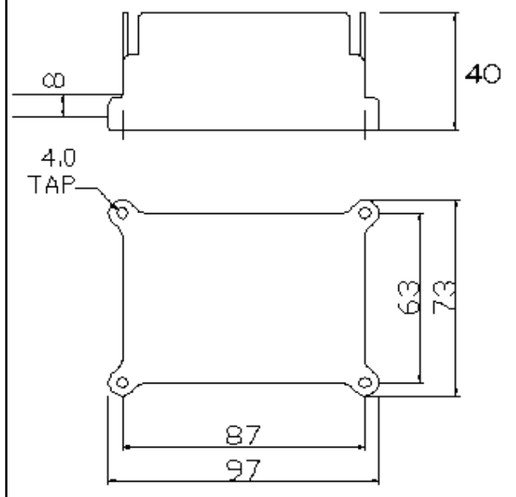
外形図　Measurements

通常タイプ



外形図　Measurements

壁タイプ

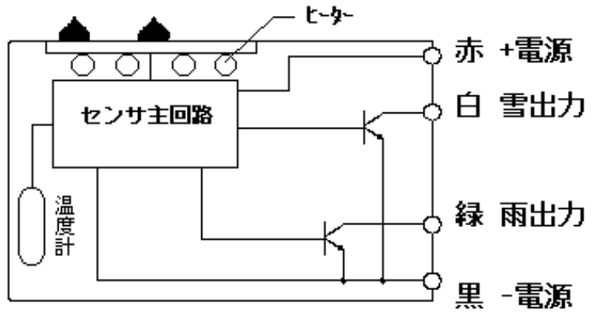


【5】電気的特性　Typical Characteristic

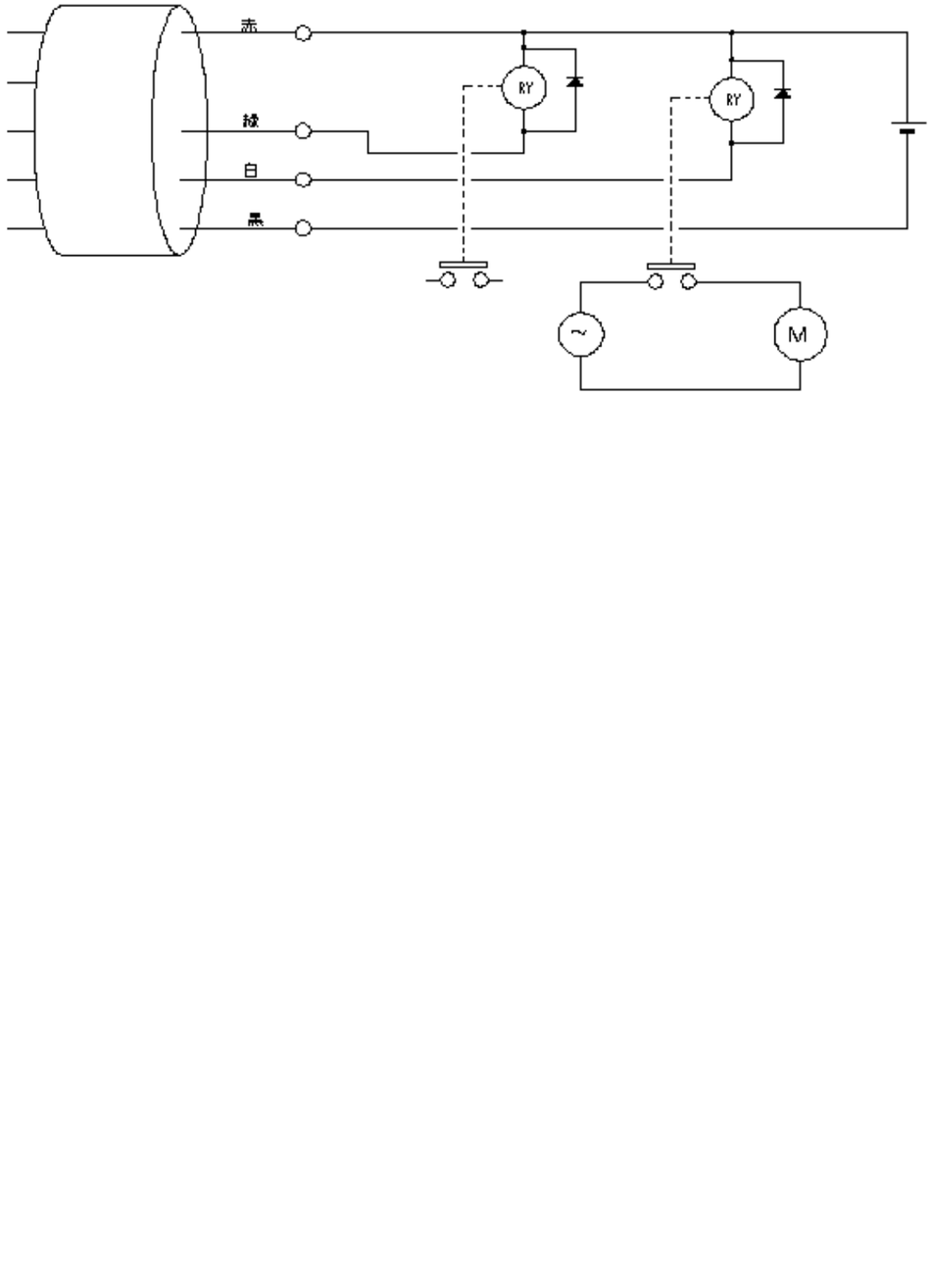
（ Ta=25℃ ）

Items	***Rating***	***Conditions***
1. 感度	590～650kΩ	雨雪検出抵抗値
	30～50kΩ	ﾋｽﾃﾘｼｽ幅
2. 雪判定温度	±1℃ 以下	設定温度偏差
3. 出力吸込電流	100mA 以下	OUT(V) <= 1.5V
4. 消費電流	20mA 以下	ﾋｰﾀOFF時
(DC24V電源	0.9A 以下	ﾋｰﾀON時

【6】内部回路 Internal Block



【7】参考回路 Application Example



【8】ご使用にあたって Usage

1 商用電源(AC100V 等)を使用される方は、
ﾄﾗﾝｽなどを用いて必ず1次側(充電部)と
絶縁されたDC電源をご使用ください。
2 センサの取り付け角度は、水平に対して20度
以下にしてください。
3 屋外では風、障害物、取り付け角度などの要因
によって正常な動作を阻害されることもありますので、種々ご評価の上ﾌｪｰﾙｾｰﾌ設計をお願い致します。
4 設置環境によって耐久性は大きく変化します。
海岸、車道付近、温泉地などでは寿命が大幅に低下する事例が報告されておりますので、充分な評価試験を実施しメンテナンス及び交換時期を決定してください。
5 センサ面が大気に曝露しているため、埃・鳥糞などが付着して正常な動作を妨げることがあります。定期的にセンサ表面の清掃を行ってください。清掃時には柔らかい布にアルコールを浸透させ、表面に付いた汚れを拭き取ってください。
6 本品を商品の一部としてご使用になる場合は、
購入者責任においてフェールセーフ設計及び
エージング処理など、装置として出荷保証をご
確立ください。